

あかるいまち21

No.1284 2019年12月13日組合員活動推進課 082-532-1264

	12月累計	2019年度
組合員ふやし	46人	1,031人
出資金ふやし	439万円	8,287万円
純増	▲988万円	190万円

広島中央保健生協 65周年 コープ五日市診療所 25周年 生協さえき病院 15周年記念 映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」上映会

日時：2019年12月8日 13:30～15:30
場所：広島市佐伯区民文化センター大ホール
来場数：693人

笑いあり涙あり。お互いを思いやる気持ちをかみしめる。

冬空広がる12月8日、広島市佐伯区民文化センター大ホールにて、「広島中央保健生協65周年、コープ五日市診療所25周年、生協さえき病院15周年記念 ホップ！ステップ！ジャンプ！！で、けんこうづくり。映画『ぼけますから、よろしくお願いします。』上映会」（主催：周年記念実行委員会）を開催しました。

6月より準備を開始して半年、実行委員の心は不安と期待が入り混じっていましたが、開場30分前には長蛇の列が出来上がり、慌てて20分繰り上げて開場。不安な気持ちは吹き飛んでいきました。

広島の呉で暮らす老夫婦。認知症の妻と家事に悪戦苦闘する夫。そこにあったのはお互いを思いやる気持ちでした。来場した693名は、夫婦の会話に笑い、思いやりに涙しました。

生協が目指す「ともにいのちを大切に、みんなが健康で安心して暮らせる社会づくり」に通じる映画だったのではないのでしょうか。

今回の取り組みは、組合員、職員が一体となって準備を進め、チケット普及のための地域回り、病院玄関での声掛け行動、当日の運営など、全員が一生懸命に取り組みました。みんなの頑張りがある今回の成功につながったのは言うまでもありません。ご協力頂いた皆様、来場頂いた皆様、本当にありがとうございました。

実行委員長 花岡和子

